

氏名	黒田 真由美	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	地域看護学、緩和ケア、看護教育				
学位	修士（看護学）				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 2017年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程				
経歴	2017年～埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本在宅ケア学会、日本公衆衛生看護学会、日本ホスピスケア・在宅ケア研究会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	がんサバイバーを対象としたキャンパス型緩和ケアサロン継続参加の意味と運営の課題	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会福井大会、オンライン開催		○黒田真由美、星野純子、宮部明美、大場良子、渋谷えり子、常盤文枝、鈴木玲子	2020.9
2	キャンパス型緩和ケアサロンへの参加が家族にもたらす効果	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会福井大会、オンライン開催		○星野純子、黒田真由美、宮部明美、大場良子、渋谷えり子、常盤文枝、鈴木玲子	2020.9
3	A県市町村の分散配置保健師の実態と分散配置保健師への教育ニーズに関する研究	共同	第9回日本公衆衛生看護学会、誌上開催		○黒田真由美、澤登智子、田上豊	2021.1
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	小学生と大学生の異年齢交流が子供の社会性に与える影響－子供教室における実践的検討－	共著	2020年度埼玉県立大学研究開発センター年報Vol.5		○上原美子、黒田真由美、張平平、保科寧子、望月浩江、森田満理子、松本佳子、藤枝静暁	2021.3
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	市町村の保健師分散配置時代に対応した保健師教育プログラムの開発			研究分担者	2019.4～2022.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	地域看護学Ⅱ		3	地域看護の対象理解が深まるよう写真や絵を活用した資料を作成し、音声をつけて配信した。Webclassにて課題・感想の記入をしてもらい、その内容を次の回に反映してフィードバックした。		
2	在宅看護学		2	在宅療養を支える日常生活援助や医療技術や医療的ケア児の生活をイメージできるように写真を活用した資料を準備した。事例に基づき障害福祉サービス・社会資源について説明した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	在宅看護学		1コマ	事例を用いた訪問場面のコミュニケーション演習を行った。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		

1	公衆衛生看護学実習		2020.4～2020.6	公衆衛生看護活動や保健師の役割の理解が深まるよう、遠隔での実習指導を行った。	
2	総合実習		2020. 7	学生個々の課題達成に向けて遠隔で実習指導を行った。実習指導者からの遠隔指導を組み込み、実践に基づく理解が深まるように支援した。	
3	IPW実習		2020. 10	教員FTとして遠隔にて、学生個々の専門性を発揮したチーム形成を促し、対象者のニーズや地域特性を理解できるように支援した。	
4	在宅看護学実習		2020.11～2020.12	事前に実習指導者による講義動画を撮影し、実際の事例を参考に模擬事例を作成した。グループディスカッションにより、療養者・家族の生活と看護職の役割が理解できるように支援した。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2020.3～2020.12	主指導	2名	副指導名
2	修士論文		主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員）名
3	博士論文		主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員）名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	生活相談・就職支援	2020.7～9	就職試験対策の面談に応じた。		
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師					
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ		開催年月
1	認定看護師フォローアップ研修	埼玉県立大学	それぞれの立場から緩和ケアの発展を考える		2021.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期	
1	該当なし				
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称	内容			年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	該当なし				
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	学科等における委員会等	1年生担任			2020.4～現在
2	学科等における委員会等	SPU学会総務委員			2020.4～現在
3	学長指定プロジェクトへの関与	研究開発センタープロジェクトFメンバー			2018.3～現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名	主催		受賞年月	
1	該当なし				
7. 特許の取得					
	特許名	特許番号		登録年月	
1	該当なし				
8. 特記事項					
	該当なし				